農林漁業体験の取組

令和4年度消費・安全対策交付金 地域での食育の推進事業

河北潟農業体験ツアーの開催

- 事業実施主体:河北潟農産物ブランド化推進連絡会(石川県)
- 〇「第4次いしかわ食育推進計画(令和4年度~令和8年度)」では、「県民一人ひとりが生涯にわたって食を考える習慣 を身につけ、食を大切にする心を持ち、心身ともに健康で、豊かな人間性を育むことができること」を目指す姿として、 「地域の食を次世代に伝え、地域社会の活性化を図る」ため、「消費者と生産者等との交流を通じた地産地消の推進」 に重点的に取り組んでいる。
- 小学生親子を対象に農業体験ツアーを実施し、地場産物に触れることで地産地消及び食育の推進を図る機会とした。



【取組の内容】

〇 河北潟農業体験ツアーの開催 小学生親子を対象にツアーを開催し、河北潟干拓地内をバス で周遊し農産物の収穫体験(ぶどう、枝豆、小松菜)や牛のえさ やり体験を実施。



収穫体験の様子(枝豆)





収穫体験の様子(小松菜)



牛のえさやり体験の様子

【取組の成果】

○ 農業体験を通じて、河北潟干拓地の農業の魅力を圏域の市民 及び町民に情報を発信することで、食の大切さや地産地消への 理解増進を図ることができた。

【事業の目標】

- 産地や生産者を意識して 農林水産物・食品を選ぶ国 民の割合の増加
 - 事業実施前 73.5%
 - (令和3年度)
 - →事業実施後 86.7% (令和4年度)
- 〇 農林漁業体験を経験した 者の増加
 - 事業実施前 200名 (令和3年度)
 - →事業実施後 238名 (令和4年度)

